

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
1	市民病院新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	市民病院経営企画課	新型コロナウイルス感染症患者受入病床確保の風評による医業収益減少に対応しつつ、病棟内の間仕切りやパーテーション設置などの感染拡大防止及び、感染症外来の開設や正面玄関でのトリアージなどの医療提供体制の整備等を行った。	コロナ患者受入れの風評による医業収益の減少に対応することで、健全経営を維持し、パーテーション等の設置による感染拡大防止や感染症外来に係る医療提供体制を整備し、新型コロナウイルス感染症患者等を継続して受入れることができた。	170,000,000	165,078,000
2	庁内カウンターの仕切り設置	総務課	新型コロナウイルスの飛沫感染を防止するため、市役所来庁者と接する窓口のカウンターにアクリル製の仕切りを設置した。	アクリル製の仕切りを設置することにより、窓口における飛沫感染の危険性を軽減し、業務を継続することができた。	1,320,000	1,320,000
3	庁舎アクリルスクリーン追加購入	総務課	新型コロナウイルスの飛沫感染を防止するため、市役所来庁者と接する窓口のカウンターにアクリル製の仕切りを設置した。	アクリル製の仕切りを設置することにより、窓口における飛沫感染の危険性を軽減し、業務を継続することができた。	974,600	974,000
4	図書館カウンターの仕切り設置	図書館	新型コロナウイルスの飛沫感染を防止するため、図書館カウンターにアクリル製の仕切りを設置した。	感染防止策を図ることで、市民の読書及び知的活動の拠点として利用が促進できた。	264,000	264,000
5	図書消毒機購入	図書館	来館者が安全・安心に利用できるように図書の消毒器を設置した。	利用者の貸出図書等の除菌を促進し、感染予防に寄与することができた。	1,157,200	1,157,000
6	公共施設感染症予防環境整備事業（窓口分散化）	総務課	市役所の臨時窓口として活用可能な新たなオフィス・窓口を整備するため、別棟の旧食堂棟の改修工事を行うとともにテーブルやいす等の備品を購入した。	本庁舎内の職員間においてコロナウイルス感染が発生した場合には、臨時の窓口として活用することが可能となり、窓口分散化による感染の拡大防止や業務継続の環境整備が図られた。	23,899,480	23,899,000
7	庁舎ウェブ会議環境整備事業	総務課	公務において、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催頻度が高まったウェブ会議に対応するため、庁内LAN環境の整備やウェブ会議用の備品を購入した。	様々なウェブ会議に対応できる環境が整備されたことにより、感染機会の軽減に寄与した。	827,420	827,000

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
8	庁舎感染症対策事業 (網戸設置)	総務課	市役所内における換気を促進するため、各所に網戸を整備した。	庁内において、換気が促進されたことにより、新型コロナウイルス感染症の感染機会の軽減に寄与した。	1,760,000	1,760,000
9	生涯学習センターLAN 整備事業	企画政策課	新型コロナウイルス拡大時における市民サービス等の継続を図るため、公共施設内にLAN整備を行い、サテライトオフィスとして機能を運用できるよう整備した。	密になりかねない、確定申告の会場等として活用し、感染リスク軽減に寄与した。	1,908,940	500,000
10	市営住宅家賃減免	建設課	休業及び離職等の影響を受け、その収入が減少したことにより市営住宅等の家賃負担が著しく過大になった者の生活を保護するため、基準を定めて市営住宅等の家賃の一部を減免した。	市営住宅全戸に減免の申請受付を行った結果、コロナによる収入の減少により8件が減免対象となり、経済的負担の軽減につなげることができた。	260,100	260,000
11	緊急雇用 (マスク作成)	高齢福祉課	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染対策の一環として、マスクを製作し重症化しやすい高齢者に配布した。	マスク流通量が不足している状況下で、マスクを製作し高齢者に配布することで、重症化しやすい高齢者の感染防止に寄与することができた。	1,749,913	1,749,000
12	新型コロナウイルス感染症対策事業	健康づくり支援課	感染予防対策を講じるため、市内小中学校・市役所内へのアルコール消毒液の配布や災害時の避難所開設への準備として、感染予防必要物品の準備と配置を行い、また、市民への周知として、市内店舗等へ感染予防対策のポスター・チラシを配布し、感染予防の啓発を図った。	感染予防必要物品の準備や配置、感染予防対策の啓発を行うことによって、感染拡大防止につなげることができた。	6,593,110	6,593,000
13	学校感染症対策事業 (消毒液購入)	教育総務課	感染症予防のため、手指消毒用アルコール及び給食用アルコールを購入した。	消毒用アルコールを活用することで、感染症の予防に役立った。	1,056,840	1,056,000

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
14	もやせるごみ専用袋無償配布事業	生活環境課	新型コロナウイルス感染症による休校や在宅勤務（外出自粛）の実施により、ごみの排出量が増加することに対する経済的負担軽減対策として、指定可燃ゴミ袋（1世帯に対し10枚入り1袋）を無償配布した。	家庭におけるごみ指定可燃ごみ袋の購入負担の軽減が図れた。（配布世帯数14,744世帯、配布枚数147,440袋）	2,439,334	2,439,000
15	妊婦特別給付金事業	健康づくり支援課	緊急事態宣言発令期間中（R2.4.16～5.14）に、より一層の新型コロナウイルス感染予防対策を講じていた妊婦の方を支援するため、給付金を支給した。	対象者132人へ個別通知により周知、申請者130人に対し1人10,000円の給付を行い経済的支援につなげることができた。	1,341,240	1,341,000
16	事業者応援チケット	商工観光課	クラウドファンディングを活用して、購入額に2割上乘せた額で利用できる応援チケットの購入を促進し、その売上を支援金としてチケットの使用以前に事業者に渡すことで事業者の資金調達を支援した。	事業費の約3倍にあたる23,000,000円強のご支援をいただき、事業者の支援につなげることができた。	8,003,755	6,000,000
17	学校給食臨時休業対策事業費補助金	学校給食センター	令和2年4月～5月の学校休校期間中に休止した学校給食について、食品事業者等に対し、キャンセルが間に合わなかった食材費や主食の違約金相当分の補助金を交付した。	補助金から支払われることで、保護者負担の給食費から支払われることを回避することができた。	1,604,172	1,603,000
18	デリバリー・テイクアウト事業補助金	商工観光課	デリバリー・テイクアウト事業を実施する事業者を実施経費の10/10を補助した（1事業者上限20万円）。	売り上げ減少の影響を受けている飲食店等の支援につなげることができた。	11,800,000	11,800,000

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
19	小中学生の家庭学習機会確保補助	教育総務課	新型コロナウイルス感染症の影響により休校中であった学校の再開後に、児童生徒が、各家庭において取り組む補助的学習に必要な経費を支援するため、1人につき2万円を給付した。	家庭学習における経済的負担の軽減につなげることができた。	58,934,436	58,934,000
20	遠隔学習補助	教育総務課	新型コロナウイルス感染症の影響による学校休校に伴い、茨城県で発信する「いばらきオンラインスタディ」を使用した自宅学習を進めるにあたり、インターネット環境がない児童生徒の自宅学習を支援するため、ポータブルDVDの貸出及びデータを記録したDVDを配布した。	ポータブルDVDを34台貸し出し、いばらきオンラインスタディ(映像媒体)の提供については、5回にわたり計1,215枚を配布し、学校休業中の児童生徒の学習環境を提供することができた。	480,950	480,000
21	新型コロナウイルス感染症対策補助金(修学旅行)	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった修学旅行の企画料・キャンセル料を補助した。	修学旅行を中止としたことで発生する企画料・キャンセル料を補助することで、コロナ禍における保護者の負担を軽減することができた。	1,643,639	1,643,000
22	新型コロナウイルス感染症対策補助金(校外学習)	学校教育課	新型コロナウイルス感染症対策として校外学習で使用するバスを増便したことにより生ずる追加費用を補助した。	バスを増便することで、車内のソーシャルディスタンスを保ち、感染拡大防止策を徹底して校外学習を実施することができた。	891,277	891,000
23	小学校空調設備整備事業	教育総務課	新型コロナウイルス感染症の影響により、3月より学校休校が続き、夏休み期間も授業を行うこととなったため、令和2年度に特別支援学級数が増えた明德・平瀧小学校にエアコンを設置した。	感染症対策として、換気をしながら授業を行うため、暑さ対策としてエアコンが十分に活用され、臨時休校による不足分の解消につながった。	3,432,000	3,432,000

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
24	磯原中学校・華川中学校熱中症対策事業	教育総務課	新型コロナウイルス感染症の影響により、3月より学校休校が続き、夏休み期間も授業を行うこととなったため、冷房設備がない磯原中学校・華川中学校の生徒の熱中症対策として、冷感タオルとウォーターサーバーを設置した。	感染症対策として、換気をしながら授業を行うため、冷房がない磯原、華川中の暑さ対策として十分に活用された。	713,790	713,000
25	新型コロナウイルス感染症対応保育施設等従事者職務意欲向上支援事業費補助金	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する状況下において、保育等が安定した社会活動を維持するために不可欠なものであることに鑑み、当該保育等の従事者が意欲を失うことなく、更なる向上心を持って職務に当たることができるよう、事業者が一時金を支給する等の措置を行う場合において必要となる経費に対し補助金を交付した。	人々の安定した社会活動を支えるため、感染拡大防止に特段の配慮をしながら職責を全うする保育等の従事者に対し、一時金の支給を通じて職務意欲の維持が図られ、安定した保育の継続につながった。	7,500,000	7,500,000
26	GIGAスクール事業	教育総務課	新型コロナウイルス感染症の影響等により休校が続いた場合においても、自宅でのオンライン学習が可能になるよう、児童生徒一人一台のタブレット整備等を行った。	児童生徒に一人一台のタブレット及び高速インターネット環境を学校に整備することで、オンライン学習ができる環境が整った。	126,705,000	94,087,000
27	避難所感染症対策事業	総務課	避難所での感染症対策として、検温器や衛生用品等の購入及び換気用のサーキュレーターや避難者間の仕切り用にパーティション等の備品を購入した。	避難所に衛生用品を配備することで感染症を予防するとともに、避難者をパーティション等で仕切ることにより避難者間の感染を予防するための環境整備が図られた。	10,712,791	10,712,000

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
28	拠点避難所環境整備事業	総務課	拠点避難所である市民体育館に自家発電設備や多用途トイレを整備した。	自家発電設備の設置により停電時でも照明・空調・衛生設備が使用可能となり、また、体調不良者専用トイレの整備により避難スペースを区別することができ、感染を予防するための環境整備が図られた。	42,490,800	42,490,000
29	電子入札システム導入事業	総務課	入札参加者の接触機会低減に寄与する電子入札システム導入のため、県域共同利用環境における環境構築を行った。	本事業により電子入札を利用できることから、入札参加者の接触機会が大きく低減するとともに、入札の透明性、効率性の向上に寄与した。	2,970,000	2,970,000
30	臨時子育て応援商品券支給事業	子育て支援課	国の特別定額給付金の基準日より後に生まれた子どもを持つ世帯に対し、児童1人につき、市内の店舗で使用できる10万円分の商品券を支給する。	特別定額給付金の対象外となってしまった子どもを持つ世帯の家計支援につながった。また市内の事業者に係る消費喚起となったため、事業者支援にもつながった。	19,566,168	11,400,000
31	事業継続給付金事業	商工観光課	売上が前年同月比で20%以上50%未満減少している中小企業者へ50万円、個人事業者へ30万円を給付した。	国の持続化給付金受給要件に満たない事業者にも市独自の給付金を支給することで、事業の継続支援につなげることができた。	32,000,000	16,000,000
32	宿泊事業者給付金事業	商工観光課	前年同月比の売上が50%以上減少した月がある宿泊事業者へ、宿泊施設の定員に応じて50万円、70万円、150万円を給付した。	特に大きな影響を受けている宿泊事業者に給付金を支給することで、事業の継続支援につなげることができた。	30,100,000	15,050,000
33	交通事業者給付金事業	商工観光課	前年同月比の売上が50%以上減少した月がある交通事業者へ、車両台数に応じて給付した。	特に大きな影響を受けている交通事業者に給付金を支給することで、事業の継続支援につなげることができた。	5,140,000	2,570,000

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
34	新型コロナウイルス感染症特別対策運行補助金	まちづくり協働課	外出自粛により厳しい経営環境におかれた路線バス事業者を支援し、市民生活に必要なバス路線の運行継続を図るため、路線バスの運行における事業損失額の一部を助成した。	運行路線が維持されるとともに、市民生活における重要な交通手段が失われるという事態を防ぐことができた。	3,000,000	3,000,000
35	学校感染症対策事業（非接触型自動水栓化）	教育総務課	新型コロナウイルス感染防止対策のため、学校内の手洗い場等における蛇口を自動水栓化し、非接触化を図った。	小学校において、後付け自動水栓を400箇所設置し、感染機会を減らす意味で十分に役立った。	16,892,000	8,446,000
36	学校感染症対策事業（非接触型自動水栓化）	教育総務課	新型コロナウイルス感染防止対策のため、学校内の手洗い場等における蛇口を自動水栓化し、非接触化を図った。	中学校において、後付け自動水栓を115箇所設置し、感染機会を減らす意味で十分に役立った。	6,857,000	6,857,000
37	学校感染予防	教育総務課	感染症予防のため、手指消毒用アルコール、フェイスシールド、手袋、給食用アルコール及び非接触型体温計を購入した。	必要な消耗品や備品を購入し、活用することで、感染症予防に役立った。	991,348	490,000
38	成人祝特別定額給付金事業	生涯学習課	令和3年1月10日に実施予定であった成人式が新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となったため、成人祝特別定額給付金を支給した。また、開催時に配布予定であった記念品も郵送し成人の祝いとした。	新型コロナウイルス感染症拡大防止により祝典が急遽中止となったため、給付金を支給し、着物等のキャンセル料や個人でのお祝いに充てていただくことで、経済的負担の軽減や感染拡大防止につなげることができた。	8,535,909	8,535,000
39	災害時給水体制整備事業	水道部	災害時において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び迅速な水の提供を図るため、避難所及び給水箇所を増加することが想定されることから、臨機応変に市民に水の提供ができるよう、給水車を整備した。	小回りの効く給水車を購入したことにより、各避難所等の施設にも対応することができるようになり、感染予防を図りながら迅速な給水体制を構築することができた。	20,000,000	20,000,000

令和2年度北茨城市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	交付対象事業の名称	担当課	事業概要	事業実施による効果	総事業費(円)	交付金活用額(円)
40	物産・観光・文化交流センター施設基本構想策定事業	企画政策課	新型コロナウイルス感染拡大により、市の観光産業が打撃を受けていることから、その影響を緩和するため、物産・観光・文化交流センター施設整備の可能性を検討するための調査・構想策定を行った。	関係人口の拡大及び地域産業の振興に向け、市全体の活性化に必要な機能、建設候補地等を多角的に検討した基本構想を策定したことで、アフターコロナを見据えた地域活性化を実現するための第一歩とすることができた。	3,520,000	3,000,000
41	タクシー利用助成券事業	まちづくり協働課	外出自粛に伴う売上の減少等により、大きな影響を受けているタクシー事業者の事業継続を支援するとともに、高齢者の感染予防のための個別移動支援として、タクシーを利用した場合に料金の一部を助成した。	高齢者が外出する際、感染防止策の講じられたタクシーの利用を促進することにより、高齢者及びタクシー事業者双方にとって効果的な事業となった。	37,412,480	28,000,000
42	学校給食臨時休業対策事業費補助金	給食センター	令和2年3月の全国一斉の学校休校に伴う学校給食の休止に伴い生じた主食等業者への違約金について、保護者の負担なく支払うため、補助金を交付した。	補助金から支払われることで、保護者負担の給食費から支払われることを回避することができた。	1,348,735	22,000

678,798,427 575,842,000